

Public Information Furubira

2014[平成26年]

広  
報

# ふるびら



5月24日 小学校運動会  
(撮影場所：多目的運動広場)

# がんばろう！ ふるびら特別対策事業

その2

先月号で、「がんばろう！ふるびら特別対策事業」についてお知らせしましたが、6月定例会に提案予定となっていた「企業立地・起業支援」の具体的な内容が6月19日に行われた第2回定例会で決定されました。また、水産加工事業所における離職者の再就職等の状況についてもまとまりましたので、今月号ではその内容についてお知らせします。

## ■企業立地・起業支援

国などが実施する補助制度の活用と併せて、次の2つの事業を実施して、新規起業家、再チャレンジする事業者を支援します。

### ◆固定資産税等の課税免除

製造業等で新たに施設、設備の取得・増設をした場合に固定資産税及び都市計画税を課税免除します。

○要件 製造業等で設備等を新設・増設又は取得した者で、①及び②に該当する者

①次に掲げる設備等の取得価格の合計が200万円以上のもので

・家屋、土地（上記家屋の敷地として土地取得の日後1年以内）  
家屋建設に着手した場合、償却資産

②設備等の新設・増設に伴って増加する雇用者が3人以上のもの

○課税免除期間 3年間

### ◆起業家への雇用奨励金の交付

町内に事業所を新設し、従業員を雇用した場合に雇用奨励金を交付します。

○要件 町内に事業所を新設し、①及び②に該当する者を従業員として雇用している者

①新たに雇用された者  
②古平町に在住している者  
※ただし、同居2親等以内の親族は除く

○奨励金の額 賃金支払額の20%（上限1人20万円）※ただし、1事業所あたり100万円を上限とする  
○交付期間 3年間

例 これまでに、町内に事業所を設置しておらず、7月1日に水産加工場を設置し、古平町民5名と町外から1名雇用し、翌年6月30日までの1年間、賃金を支払った場合

|         | 賃金の額          | 奨励金の額       |
|---------|---------------|-------------|
| A(古平町民) | 120万円 × 20% = | 24万円 上限20万円 |
| B(古平町民) | 100万円 × 20% = | 20万円        |
| C(古平町民) | 100万円 × 20% = | 20万円        |
| D(古平町民) | 100万円 × 20% = | 20万円        |
| E(古平町民) | 100万円 × 20% = | 20万円        |
| F(町外者)  | 100万円         |             |

町外者のFは該当にならず、1人あたりの上限は20万円までなので、事業主に交付される奨励金の額は100万円となる

### ■離職者の再就職等の状況

ハローワーク小樽調（平成26年5月31日現在）によると、再就職できた方は約4割という状況にあります。（左表参照）

古平町水産加工事業所における離職者数・再就職者数

ハローワーク小樽 調(平成26年5月31日現在)

| 居住地          | 離職者数 |    |    | 再就職者数 |    |    | 割合   |
|--------------|------|----|----|-------|----|----|------|
|              | 合計   |    | 一般 | 合計    |    | 一般 |      |
|              | 一般   | 季節 |    | 一般    | 季節 |    |      |
| 古平町(古平福祉会以外) | 83   | 12 | 71 | 38    | 7  | 31 | 46%  |
| 古平町(古平福祉会)   | 25   | 25 | 0  | 1     | 1  | 0  | 4%   |
| 小計           | 108  | 37 | 71 | 39    | 8  | 31 | 36%  |
| 積丹町          | 18   | 37 | 15 | 13    | 3  | 10 | 72%  |
| 余市町          | 2    | 2  | 0  | 1     | 1  | 0  | 50%  |
| 小樽市          | 1    | 1  | 0  | 1     | 1  | 0  | 100% |
| 合計           | 129  | 43 | 86 | 54    | 13 | 41 | 42%  |

町では離職した方一人ひとりの状況を把握するとともに、また再就職できていない方たちが再就職できるように、雇用や新規起業家・再チャレンジする事業者を支援する事業を実施してまいります。

## 町の医療のこれからを考える

# 古平町地域医療推進方針を策定

広報1月号で、平成28年3月31日  
で掖済会による診療所の運営が終了  
することをお知らせしましたが、こ  
のたびこれからの医療・保健・福祉  
を一体的に考えながら診療所の基本  
的な方向性を定めた「古平町地域医  
療推進方針」を策定し、この内容が、  
6月6日に行われた議会全員協議会  
で協議されました。今月号ではそ  
の主な内容についてお知らせします。

### ■身近なかかりつけ医の確保

町内の一次医療を担う医療機関と  
して、子どもから高齢者までの病氣  
に幅広く対応するため、家庭医や総  
合医による診療体制を目指します。

また、急病等に対応するため、こ  
れまでと同様に時間外診療を行うこ  
とができるよう、常勤医の複数配置  
について、その確保に努めていきま  
す。

### ■病床機能の存続

現在、18床ある病床について、今  
後も自宅などに戻るための支援や通  
院患者さんなどの急変時の受入に対  
応できるように、入院診療を継続しま  
す。

### ■疾病予防・重症化予防

基本健診・特定健診や子どもから  
高齢者に係る予防接種の機会の確保  
について努めていくとともに、その  
必要性について、普及啓発を行って  
いきます。

また、学校医・園医として、子ど  
もたちの健康増進に係る支援を行う  
とともに、乳幼児健診など、保健事  
業嘱託医の役割を担うことができる  
体制づくりを行っていきます。

さらに、町民自らが健康づくり  
に関心をもってもらえるよう、健康講  
話を実施するなど、地域に密着した  
医療機関として、町民の健康づくり、  
予防活動の実施を検討します。

### ■福祉と連携した体制

今後、高齢化が進行していく中で、  
医療と福祉が連携した地域包括ケア  
体制を構築し、「在宅医療・訪問看  
護の充実」を図るなど、高齢者が安  
心して住み慣れた町で生活し続ける  
ことができるよう、努めていきます。

### ■町立診療所の開設及び運営

地域医療推進方針を進めるうえ  
で、町が主体性をもって進めること  
が望ましいと考え、平成28年4月町  
立診療所を開設することで進めてい

きます。

しかしながら、町には、医療に関  
するノウハウがないことや町立診療  
所を安定的に運営するためには、医  
療法人による運営がもつとも効果的  
かつ効率的であると考え、指定管理  
者制度を導入し、町と医療法人の協  
働での運営として、町民に対するよ  
り良い医療サービスの提供に努めて  
いきたいと考えています。

### ■町の医療を守る

診療所の患者数は減少している状  
況にあります。

町としては、この方針を基に医療  
法人の誘致を進め、より良い医療の  
提供をしたいと考えますが、今後、  
さらに通院患者数の減少などが続  
き、財政状況の悪化が顕著になるよ  
うであれば、診療科の閉鎖、病床の  
廃止などを検討していかなくてはな  
りません。

すべての医療を診療所で担うこと  
は難しいですが、より良い医療を提  
供し続けるためには、皆さんの町内、  
唯一の診療所に対する思いや行動が  
とても重要であることを、今回のこ  
とを機会にお考えいただきたいと思  
います。

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

## 保険証（被保険者証）の一齐更新等について

**■保険証（被保険者証）が新しくなります**

現在ご使用の保険証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できません。

7月中に新しい保険証を交付しますので、お手元に届きましたら、お持ちのピンク色の保険証を破棄し、黄緑色のものをご使用ください。  
◆新しい保険証の色は黄緑色です

| 後期高齢者医療被保険者証      |                                     |
|-------------------|-------------------------------------|
| 有効期限 平成27年 7月31日  |                                     |
| 被保険者番号            | 01234567                            |
| 住所                | 広城市連合町1丁目                           |
| 氏名                | 広城 太郎 男                             |
| 生年月日              | 昭和 7年 7月 7日                         |
| 発給取得年月日           | 平成20年 4月 1日                         |
| 発給期日              | 平成20年 4月 1日                         |
| 交付年月日             | 平成26年 7月 1日                         |
| 一部負担金の割合          | 1割                                  |
| 保険者番号並びに保険者の名称及び印 | 31901110110 公印(朱)<br>北海道後期高齢者医療広域連合 |

**■減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）も新しくなります**

入院及び外来で一定額以上支払う必要がなくなり、住民税非課税世帯の方は食事代も減額される認定証です。

現在ご使用の減額認定証の有効期限が平成26年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できません。

引き続き交付対象に該当する方は7月中に保険証とともに減額認定証を交付します。

新たに必要となる方は、世帯員全員が非課税であることを確認のうえ、役場民生課健康保険係へ申請してください。

◆新しい減額認定証は黄色です。

| 後期高齢者医療標準限度額適用・標準負担額減額認定証 |                                     |
|---------------------------|-------------------------------------|
| 交付年月日 平成26年 8月 1日         |                                     |
| 被保険者番号                    | 01234567                            |
| 住所                        | 広城市連合町1丁目                           |
| 氏名                        | 広城 太郎 男                             |
| 生年月日                      | 昭和 7年 7月 7日                         |
| 発給期日                      | 平成26年 8月 1日                         |
| 有効期限                      | 平成27年 7月31日                         |
| 適用区分                      | 区分Ⅱ                                 |
| 長期入院該当年月日                 | 平成26年 8月 1日 保険者印 印                  |
| 保険者番号並びに保険者の名称及び印         | 31901110110 公印(朱)<br>北海道後期高齢者医療広域連合 |

**■医療費通知の発行を希望される方へ**

被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。

なお、今回の発行は9月（平成26年1月から6月分の医療費を対象）に行います。

現在発行されている方には、継続して発行いたしますので、再度のご連絡の必要はありません。

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが役場民生課健康保険係までご連絡ください。（電話でのご連絡だけで手続きできます。）

**■ジェネリック医薬品の利用について**

医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。ジェネリック医薬品の処方を希望

される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の受付窓口にて「希望カード」を提示することによりお願いすることが出来ます。「希望カード」が必要な方は役場民生課健康保険係までお問い合わせください。

○効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。ご希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。

○価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

◇お問い合わせ先◇

北海道後期高齢者医療広域連合  
〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目  
国保会館6階

役場 民生課 健康保険係  
☎011-290-5601

☎42-2181（内線39・57）

# 後志広域連合から

## 介護保険制度のお知らせ

### 高額介護サービス費の支給申請・介護保険料の納期限について

#### ■高額介護サービス費の

#### 支給申請について

介護保険には、利用者の負担軽減のために、同じ月内で負担するサービス費の合計額（同じ世帯に複数の利用者がいる場合には世帯合計額）が、下表の負担限度額を超えたときは、超えた分を「高額介護サービス費」として後から支給する制度があります。

この高額介護サービス費の支給を受けるには、高額介護サービス費支給申請書の提出が必要です。該当される方は、役場保健福祉課介護保険係にご相談ください。

#### お知らせ

| 利用者負担段階 | 高額介護サービス費の負担上限額(月額) |
|---------|---------------------|
| 第1段階    | 15,000円             |
| 第2段階    | 15,000円             |
| 第3段階    | 24,600円             |
| 第4段階    | 37,200円             |

※一度申請書をご提出いただきますと、それ以降につきましては高額介護サービス費の該当がある場合は、自動的にご指定の口座へ振り込みすることとなります。

※入所・入院（ショートステイ）の食費・居住費・差額ベッド代、日常生活費の費用、住宅改修及び福祉用具購入の自己負担は高額介護サービス費の支給対象にはなりません。

#### ■介護保険料の納期限について

今年度の介護保険料の納期限は次表のとおりです。

| 期別  | 納期限         |
|-----|-------------|
| 第1期 | 平成26年7月25日  |
| 第2期 | 平成26年8月25日  |
| 第3期 | 平成26年9月25日  |
| 第4期 | 平成26年10月27日 |
| 第5期 | 平成26年11月25日 |
| 第6期 | 平成26年12月25日 |
| 第7期 | 平成26年1月26日  |
| 第8期 | 平成26年2月25日  |

忘れずに納めるようお願いいたします。

#### ◇お問い合わせ先

後志広域連合 介護保険課

☎ 0136-55-8013

役場（元氣プラザ）

保健福祉課 介護保険係

☎ 42-2182（内線12）

# 毎年7月は「社会を明るくする運動」

## 強調月間です！

法務省が進める「社会を明るくする運動」は今年で64回目です。犯罪や非行のない地域社会を作ることを目的にしています。

この運動を広く町民の皆さんに知ってもらうため、北後志の5町村で毎年、推進委員会を作って活動しています。

今年は7月7日に車両パレードを行い、各町村を訪問し、それに併せて町長へ法務大臣と北海道知事からのメッセージを伝達します。



また次代を担う小中学校の子どもたちに犯罪や非行についてより理解を深めてもらうために作文と標語の募集も行います。7月23日開催予定の古平町住民集会の場で優秀作品を表彰します。



写真は昨年度の様子

# 半世紀の歩みを祝う

## 商工会総会・設立50周年記念式

5月16日、文化会館で、町内商工業者の経営相談や指導、地域振興のために活動を行っている古平町商工会の通常総会が行われました。

会員108名のうち委任状などを含め64名の出席により、本年度の事業計画案やプレミアム商品券の発行、役員補充選任などについて審議され、全会一致で承認されました。

通常総会終了後、古平町商工会設立50周年記念式が行われ、半世紀の歩みを祝いました。

古平町商工会は現在会員108名で昭和38年11月25日に正式認可を受け、その後、青年部や女性部が結成され、町内経済発展のために活動を行ってきました。

式の初めに商工会梅野史朗会長が「人口減少による売上の減少や購買力の流出など商工業を取り巻く環境は厳しいが、地域経済団体としての使命を認識し地域活性化のためにさらなる努力をしていきたい」とあいさつしました。



その後、商工会会長より歴代会長や役員として会の活動に尽力された4名に感謝状が贈られました。

# 自然を楽しむ

## 幼児センター 春の遠足



公園に着くと園児たちは歩いた疲れも見せず、タコのすべり台やブランコで遊んだり、元気に走り回っていました。

1時間ほど遊んだ後、芝生の上に敷物を広げ、出発の時から楽しみにしていたお弁当をおいしそうに食べていました。

たいよう組の5歳児の茂木陽菜乃ちゃんは「公園のすべり台でみんなで遊んだのが楽しかった。お弁当もすごくおいしかった」と嬉しそうに話してくれました。



### 町の出来事

5月23日、幼児センター春の遠足が行われ、4、5歳児の43名の園児が参加し屋外での活動を楽しみました。

文化会館を出発し、たんぼぼや桜など道端の植物やバツタなどの昆虫を観察しながら、中央集会所や消防署などの前を通り約50分かけて中島公園まで歩きました。

消防署の前を通ったときには消防車を見た園児から歓声が上がっていました。

# 交通ルールを学ぶ

## 小学校 交通安全教室

5月30日、全校児童96名が参加して交通安全教室が行われました。

教室の始めに野島校長が「今日はみんなの命を守るための大切な勉強の日です。学校に慣れてきて交通事故が増えるこれからの時期、特に気を付けるためにもきちんと勉強しましょう」と呼びかけました。

低学年は徒歩で、高学年は自転車に乗って交通ルールを学びながら町内を一周しました。セイコーマートや役場の交差点などでは遠藤駐在所長や交通安全指導員などが道路の横断の仕方などの指導を行いました。



教室の最後に余市警察署秋山交通課長が「車の運転手さんはまじめな人ばかりではありません。今日は先生やお巡りさんと一緒にですが、1人で自転車に乗る時も十分に気を付けてください」と話していました。

児童を代表して5年生の平野奈見さんが「実際に自転車に乗ってみると、気を付けることがいっぱいあり勉強になりました。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。

# 古平小学校 運動会

～スローガン～

## 最後まであきらめず、必死に勝利をつかみとれ！

ようかい体操第一（1～3年生）



南中ソーラン（4～6年生）



開会式で野島校長は「児童会で考えたスローガンのとおり最後まで走りぬぎ、勝利をつかみとる姿を見せてください。心に残る素晴らしい運動会にしましょう」とあいさつをしました。その後、紅組代表の6年生の木村洸優くん、白組代表の6年生の上口麗くんが「スローガンのもと最後まであきら

5月24日、多目的運動広場（小学校前グラウンド）で小学校運動会が行われました。雨は降らなかつたものの、曇り空で強風が吹く中で運動会となりましたが、全校児童96名が「最後まであきらめず、必死に勝利をつかみとれ！」というスローガンのもと、元気いっぱいグラウンドを駆け回っていました。

学年別の徒競争から始まり、「ようかい体操第一」や「はじめてのおつかい」では初めての運動会となる1年生が元気よく走り回りました。紅組と白組の点数が僅差のなか、最後の競技「紅白対抗4色リレー」が行われ、保護者や地域住民から歓声があがっていました。リレーの結果、紅組340点、白組320点となり今年の運動会は紅組の勝利となりました。

ぐらぐらバックン 2014 →



めずがんばります」と元気よく選手宣誓をして競技がスタートしました。

←力と心を合わせて



4色リレー（4～6年）



4色リレー（1～3年）



# 古平中学校 体育大会

～大会テーマ～

## 「Bright」

3年生男子 1000m走



古平中学校の第67回体育大会が6月1日、古平中学校のグラウンドで行われ、全校生徒61名が仲間と団結して競技に挑みました。

生徒会長の3年生、坂下あかりさんは「全校テーマ「Bright」のように明るく元気に取り組み、楽しい体育大会にしましょう」と呼びかけました。大会には学年ごとに目標を決めクラス旗を作成して臨み、開・閉会式の進行や競技中の実況中継を行うなど生徒が中心となって大会を運営していました。

午前の部は1000m走、走り幅跳び、ハンドボール投げなどの個人競技に、記録更新を目指して挑みました。

午後の部は保護者や教師も参加して団体競技5種目

が行われました。アメ喰い競争やコーラ早飲み&障害競走など足の速さだけで勝負が決まらない6種目リレーでは、顔を真っ白にして走る生徒に歓声が起こっていました。また、毎年恒例の地区対抗綱引きでは、浜町方面と新地方面の2つのチームに分かれて町内の力自慢による熱い戦いが繰り広げられ、今年は新地方面チームが勝利しました。



6種目リレー

第67回 古平中学校体育大会 新記録

| 種目         | 学年 | 氏名     | 記録      | これまでの記録 |
|------------|----|--------|---------|---------|
| 女子800m走    | 1年 | 堀 歌純   | 2分56秒31 | 3分09秒13 |
|            | 3年 | 小林 七彩  | 2分59秒78 | 3分09秒55 |
| 男子走り高跳び    | 1年 | 藤澤 大翔  | 1m34cm  | 1m25cm  |
|            | 3年 | 布谷 百夏  | 1m18cm  | 1m13cm  |
| 女子走り高跳び    | 3年 | 土谷 夏海  | 1m15cm  |         |
|            | 3年 | 山田 舞香  | 1m15cm  |         |
| 男子ハットボール投げ | 1年 | 藤澤 大翔  | 22m60cm | 19m78cm |
|            | 2年 | 小林 翔真  | 23m80cm | 19m51cm |
| 女子ハットボール投げ | 1年 | 山口 夏生  | 17m87cm | 16m06cm |
| 学年対抗長縄跳    | 3年 | 3年Aチーム | 143回    | 120回    |



3年生長縄とび



女子走り高跳び

閉会式で村井校長は「長縄とびがうまくできない1年生に、2、3年生が温かい声援を送っていた。スポーツマンシップにのたった素晴らしい大会になった。全校生徒が明るく団結して取り組み大成功に終わったと思う」と述べ、大会を閉じました。

5/17 (土)

「ふるさとを懐かしむ」～札幌古平会総会・懇親会



札幌近郊の古平出身者でつくる札幌古平会（相良孝一会長）の第75回総会・懇親会が札幌市内のホテルポールスター札幌で5月17日開かれ、会員など100人が出席しました。

参加者は古里に思いをはせながら、和やかに懇談していました。

懇親会では古平町盆踊り保存会（岩間修身会長）の生演奏による踊りが披露され出席者の中には一緒にステージ前で踊る人が現れるなどおおいに盛り上がりました。

参加者には地元の水産加工品等が町などから贈られました。

5/21 (水)

「身近な危険に対応する」～浜町地区お達者クラブ



高齢者の介護予防と閉じこもり防止を目的とした「浜町お達者クラブ」が5月21日、福祉センターで行われ、15人が参加しました。

パークゴルフや山菜採りなど屋外で活動する参加者も多いことから「屋外活動救急対応マニュアル」こんな時はどうするの？」と題して町の伊藤保健師を講師に講話が行われました。「へびに噛まれたら」「ハチに刺されたら」近年大量発生している「毒方に触れたら」などの対処方法や、これからの季節特に注意しなければならぬ熱中症の予防方法について学びました。

参加者の佐々木マサ子さん（浜一）は「参加し始めたばかりだが、運動したり話を聞いたりするために。今日もハチに刺された時など身近で役に立つ話を聞いて良かった」と話してくれました。

5/27 (火)

「お弁当にピッタリな簡単料理」～子育て料理教室



5月27日、文化会館で、子育て支援センターに登録している母親を対象に料理教室が行われ、11人の母親が料理をしながら交流を深めました。同教室は毎年開催されており、栄養士の指導のもと、運動会や遠足のお弁当などにぴったりの簡単な料理「サラダ巻き」と「アスパラまるごと豚つくね」の2品を作りました。

調理中、栄養士が、「2品の料理はどちらも中の具材を変えて作ることができるので、ぜひいろいろ試してみてください」と呼びかけていました。

調理後、子どもたちと一緒に作った料理を食べました。娘2人と参加していた佐々木薫子さん（浜五）は「料理の間、子どもの面倒を見てもらえ、他のお母さん方といろいろな話ができ、楽しくて良かった」と話してくれました。

## 5/28 (水)

### 「防災に関する知識を深める」～第2回たけなわ学級

5月28日、文化会館で、60歳以上の町民を対象とした「たけなわ学級」が開催されました。今年度2回目の開催となる今回は、15名が参加し、防災に関する知識を深めました。

町の松尾防災対策係長を講師に、危険箇所の確認や逃げる時の所持品など、4月に全戸配布した防災ハンドブックや津波に関する動画を見ながら災害の発生の仕組みや備えについて学びました。その後、役場に移動し、2月に運用を開始した防災無線の基地局を見学しました。

参加者の石山悦子さん(浜二)は「冊子では読んでもなかなか頭に入っていないが、今日は講師が映像やメジャー等を使って実践を交えて説明してくれたため、たいへんわかりやすく、勉強になりました」と話してくれました。



## 5/30 (金)

### 「簡単な運動で筋力アップ」～転倒予防運動教室

畑方面の住民を対象とした転倒予防運動教室が5月30日、明和集会所で行われました。

参加者7名は運動前に町保健師による血圧測定などを行い、講師の古平福祉会辻田作業療法士を手本に、椅子に座りながらおおよそ1時間、運動に汗を流しました。

農作業で肩や肘、腰などが痛いという参加者が多く、最初に身体全体をほぐす運動を行い、身体がほぐれた後、段差につまづかないために、手に取った物を落とさないようになど、スポンジボールを使って足や腕、腰の筋力を高める運動を行いました。

辻田作業療法士は「ボールがなくても座布団などで代用して簡単にできませう。ぜひ自宅でも続けてみてください」と話していました。



## 6/4 (水)

### 「歯磨きと食事で赤ちゃんの虫歯予防」～すくすく教室

6月4日、子育て支援センターで、1歳までの子どもとその親を対象とした「すくすく教室」が開催されました。今回は、5か月から7か月までの子どもとその母親3組が参加して「歯と虫歯予防」「離乳食」について学びました。

町の今野保健師から、歯の役割や虫歯にならないためにはどうしたらよいかなどの説明があり、「お母さんが頑張っても虫歯になってしまうこともある。進行しないように気をつけてあげることが大事です」と呼びかけていました。

その後、丈夫な歯をつくる食べ物やおやつと虫歯について谷口栄養士から指導があり、離乳食を試食しながら子どもとの食事について相談をしていました。参加者は「上の子が甘いものが好きで虫歯になったのでこの子は気をつけたい」と話していました。



## 国や道などからのお知らせ

### 【平成27年度後志町村職員採用資格試験のご案内】

平成27年度後志町村職員「一般事務職」の採用資格試験の内容は次のとおりです。

#### ○試験区分及び職務内容

一般事務職（初級・上級）▽町村長部局、教育委員会等各種委員会事務局、議会事務局等に勤務し、一般行政事務に従事します。

#### ○受験資格

- ・初級試験 平成5年4月2日から平成9年4月1日まで生れた者。
  - ・上級試験 昭和62年4月2日から平成5年4月1日まで生れた者。
- ※ただし、日本国籍を有しない者又は地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

#### ○受付期間

平成26年7月2日～8月1日

#### ○第一次試験

平成26年9月21日

#### ○試験会場

倶知安高等学校

#### ◇お問い合わせ

後志町村会  
 ☎0136-22-0216  
 ・役場 総務課職員係 山下・山形  
 ☎42-2181（内線21・23）

### 【精神障がい者家族学習会のご案内】

精神障がいを持つ方のご家族を対象に、病気や対応について学び、家族同士の交流の機会として学習会を開催します。

心配ごとや悩み等、皆さんと語り合ってみませんか？1回のみ参加も可能ですので、是非お気軽にご参加ください。

#### ○日時・テーマ

・第1回目 7月7日（月）  
 午後1時30分～午後3時

「統合失調症について」

・第2回目 7月22日（火）  
 午後1時15分～午後3時45分

「病気や障害との付き合い方」

「家族交流会」

#### ○場所

倶知安保健所会議室

#### ○参加料

無料

#### ○対象者

精神障がい（主に統合失調症）を持つ方のご家族

#### ○申込期限

・第1回目 6月27日（金）  
 ・第2回目 7月11日（金）

#### ◇お問合せ先

北海道倶知安保健所 健康推進課  
 健康支援係  
 ☎0136-23-1957

### 【糖尿病講演会を開催します】

糖尿病の本当の姿や食事管理で大切な事、また、糖尿病の運動とリハ

ビリの基本などについて、日本糖尿病学会において認定を受けている専門医などをお招きして講演会を開催します。どなたでもご参加ください。

#### ○日時

7月26日（土） 午後2時

#### ○場所

余市町中央公民館3階  
 301・302会議室

#### ○講演

①糖尿病の本当の姿は血管病である

②糖尿病患者の脳梗塞・脳出血の現状

③糖尿病の食事管理で大切なことは何か 一汁三菜のすすめ

④糖尿病の運動とリハビリの基本、特に糖尿病神経症と閉塞性動脈硬化症の予防のための菓子筋力の増強をめざして

#### ○受講料

無料（申込不要）

#### ◇お問合せ先

北海道倶知安保健所 健康推進課  
 健康増進係  
 ☎0136-23-1952

### 【各種自衛官等の募集】

○自衛官候補生・一般曹候補生（18歳以上27歳未満）、航空学生（18歳以上21歳未満）等を募集します。

#### ◇お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地域事務所（小樽市稲穂2-22-4 樽石ビル2F）  
 ☎0134-22-5521

### 【ナショナル・パナソニックフロアリング調電気カーペット「かんたん床暖」部品交換のお知らせ】

ナショナル・パナソニックフロアリング調電気カーペット「かんたん床暖」などの一部機種において、まれにコントロール内部の部品が過熱し、床などを焦がす可能性があります。対象と判断しました。対象となる機種について部品交換を実施します。製品の品番を確認のうえ、対象の場合は電源プラグを抜いて使用を中止し、フリーダイヤルまたはホームページ、あるいは購入店まで連絡願います。

| 対象品番              |
|-------------------|
| National<br>ブランド  |
| DC-25B8           |
| DC-3B8            |
| DC-2D1            |
| DC-3D1            |
| DC-25G1           |
| DC-3G1            |
| DC-25G2           |
| DC-3G2            |
| Panasonic<br>ブランド |
| DC-25G3           |
| DC-3G3            |

※DC-25G3、DC-3G3については2010年1月25日にリコール社告を行った「松下電工製電気カーペット」の代替品として一部使用いたしました。

○受付時間 午前9時～午後5時（土・日・祝日除く）

#### ◇連絡・お問合せ先

パナソニック株式会社 かんたん床暖市場対策室  
 フリーダイヤル  
 ☎0120-873-329

ホームページでも受付しています  
<http://Panasonic.co.jp/ap/s/carpnet/>

**【市民後見人養成講座（基礎編）の受講者を募集します】**

今年、次の日程で構成6市町村（小樽市、余市町、古平町、積丹町、仁木町、赤井川村）の住民を対象に養成講座（基礎編）を開催します。市民後見人は、小樽・北しりべし後見センター職員と連携して、認知症や精神・知的障がいなどで判断能力が十分ではない方を支援し、金銭の管理や施設等の利用契約などの代理行為を行います。

本講座では、成年後見制度の概要と市民後見人としての活動に必要なとなる基礎的な知識を修得していただきます。

①日程 7月15日（火）、23日（水）、30日（水）の3日間、いずれも午前10時～午後4時まで

②研修会場 余市経済センター2階ホール（余市町黒川町3丁目114）  
☎0135-2312116

③基礎編の受講料 テキスト代など 2,000円

④申込期限・方法 7月9日（水）電話又はFAX（住所・氏名・電話番号を記入）にて連絡先の成年後見センターまたは役場保健福祉課まで申し込みください。

※会場には駐車場がありません。隣の町営駐車場（有料）か「道の駅スペース・アップルよいち（宇宙記念館、会場から徒歩5

分）」の駐車場（無料）をご利用ください。なお、実践編は、基礎編修了者を対象に8月上旬から9月上旬に掛けて開催を予定しております。

市民後見人として社会貢献をしてみませんか。興味をお持ちの方はお問い合わせください。

◇お問合せ先  
小樽・北しりべし成年後見センター  
☎0134-6411231  
FAX 0134-2412575  
（月～金曜日の午前9時～午後5時まで）  
役場 保健福祉課 高齢者支援係  
☎4212182 内線13

**【アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします】**

公益社団法人人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みをお受けするフリーダイヤルを開設しております。

日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別、プライバシー侵害など何でもご相談ください。

- ・相談は無料です
- ・匿名でも構いません
- ・秘密は厳守します

○受付期間  
平成27年3月31日（火）まで

（日曜、祝日、8月10日～17日、12月27日～1月4日はお休み）  
○受付時間 午前10時～午後5時  
◇相談・お問合せ先  
公益社団法人 人権教育啓発推進センター  
フリーダイヤル  
☎0120-7711208

**【ご家庭における節電のお願い】**

今夏におきましても、引き続き、節電にご協力をお願いします。

○期間・時間帯  
7月1日（火）～9月30日（火）  
平日9時～20時

特にご家庭においては、電気の使用量が増える夕方以降（18時～20時）の時間帯のご協力をお願いします。

なお、この夏の需要として見込んである定着節電量の水準（2010年度比▲7.1%）を目安に節電をお願いします。

○節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品の節電にご協力をお願いします。

◇お問合せ先  
ほくでん余市営業所 お客さまセンター  
☎2312161

**7月の休日当番病院**

◆7月6日（日）  
林 病 院（☎22-5188）

◆7月13日（日）  
よいち北川眼科医院  
（☎22-1308）

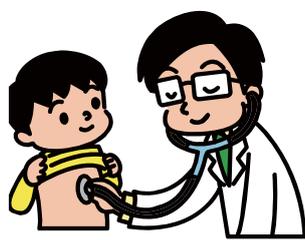
◆7月20日（日）  
池田内科クリニック  
（☎23-8811）

◆7月21日（月）  
黒川町整形外科クリニック  
（☎22-2447）

◆7月27日（日）  
森内科胃腸科医院（☎32-3455）

※当番医の診療時間は9時～17時まで  
※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、  
整形外科



# 子育て支援センター「みんなの広場」とは…

子育て支援センターでは、毎週火曜日と木曜日に町内に住む新生児から小学校入学前までの親子を対象とした「みんなの広場」を行っています。この広場では遊びを通して親子のコミュニケーションを深めることや親同士の子育てに関する情報交換の場となっています。

時間は午前10時～午前11時30分。親子で折り紙やぬり絵、おもちゃで遊ぶこと、季節や年齢に合った絵本を保育士が読み聞かせることなどを行っています。



絵本の読み聞かせ

昨年は年65回開催され、延べ1459人（親591人、子ども868人）が利用しました。是非、子育て支援センターを利用して親子の愛情を深めてください。

◇お問い合わせ

子育て支援センター 本間

☎ 42-4151



園庭での水遊び

## 海の幸を味わおう！

## 古平漁港東しゃこたん 漁協祭

**古平漁港 東しゃこたん 漁協祭**

鮮魚・えび、うに、水産加工品、野菜、果物ほか焼物、ヒメ鯛いろり焼、若鶏唐揚げ、ビール、フラッグなど（時期により販売出来ないものもあります。）  
6～7月には、うに持ちもご賞味ください！

6月15日（第3日曜日）・6月29日（第5日曜日）  
7月27日（第4日曜日）・9月21日（第3日曜日）

ところ 東しゃこたん漁協生産部前 ☎ 9:00～14:00（売切れ次第終了）  
お問い合わせ 東しゃこたん漁協生産部 ☎ (0135) 42-2518

7月12日 20:00～ 恵比須神社境内  
7月13日 20:00～ 新地みどり公園内  
**天狗の火渡り** 琴平神社例大祭

今年第1回目の漁協祭（主催・東しゃこたん漁協）が6月15日、古平漁港内の漁協直売所前で開かれました。近隣町村や札幌などからおよそ2000人が訪れ、前浜産の新鮮な魚介類を味わいました。

漁協祭は地元の魚介類をPRし漁家経営の安定に繋げることを目的に行われており、今年で5年目です。

雨が降るあいにくの天気でしたが、朝から会場には多くの人が訪れていました。甘エビは販売前から多くの人が行列をつくり販売開始とほぼ同時に完売、6月に解禁になったばかりのウニのほかホッケなども売れていました。ツブやタコの串焼きには人だかりが出来ていました。また、コ



# 剣道少年団



毎週火・木曜日、海洋センターで剣道少年団が練習を行っています。6月で大会がほぼ終わってしまっただけ現在は、基本技をしつかりと身につけられるよう練習しています。

練習では指導者を含めた6人で基本打ち（面、小手、胴打ち）のほか、仕掛け技、応じ技などの稽古をしていました。どの団員も気合の入った大きな掛け声で真剣に竹刀を振っていました。

今後の目標について、団員の五十



嵐美桜さんに聞いたところ「9月に段審査があるので合格できるようにしつかりと基本技を上達させていきたい」と話してくれました。現在、活動している団員は3名で、新しい仲間を募集しています。

## 【剣道少年団 団員】

- 成田 慧 高校1年生
- 堀 龍聖 中学校3年生
- 五十嵐 美桜 中学校2年生

## 古平消防団 高野団長ら表彰

### 第22回北後志消防大会

5月18日、積丹町で、第22回北後志消防大会が開催されました。古平消防団も参加し、小型ポンプ操法や放水競技が行われました。また、5か町村の消防団員による町内行進も行われ沿道には多くの観覧者が詰めかけました。

その後、会場を積丹町総合文化センターに移動し、表彰状の授与などが行われ、古平消防団からは高野団長と山田副団長の2名が表彰されました。



上段 高野団長



下段 山田副団長

- ◆ 消防庁長官表彰 永年勤続功労章
- ◆ 古平消防団 副団長 山田 良介
- ◆ 日本消防協会定例表彰 功績章
- 古平消防団 団長 高野 俊和

## 7月1日 実施！！

### 経済センサスー基礎調査 商業統計調査

全国のすべての事業所及び企業を対象に実施します。調査票に記入していただいた内容は、統計法に定められている利用目的以外（徴収資料など）に使用することは絶対にありませんので、安心してご提出ください。皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いします。



平成26年7月1日(水)

平成26年  
経済センサスー基礎調査  
商業統計調査

経済センサス 検索 商業統計調査 検索 <http://c-census-26.jp/26.ctct1.p0.jp/>

総務省・経済産業省・北海道・古平町

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会

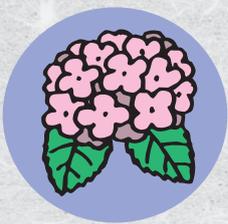
沖の辺は紅いろに夜明け早く険しき山に辛夷咲き満つ  
友人と集ひ過ごせし食事会心温もるひと日となりぬ  
菩提寺の池の辺りの草原にさぎの五・六羽動かめままに  
再出発祝と子よりの白き戸棚高齢者宅に前向き生きむ  
北国もやうやく花の芽吹く昔聞こへるやうに風も温みて  
懐かしき友と会ひたりしおかげの湯に背中流しあふ思ひ出にならむ  
親しさに我を出しすぎて後悔す人の付き合ひ難しきかな

泉 清三  
金子 寿子  
坂本 信子  
鈴木 時子  
田中 香苗  
寺田 カツ子  
仲谷 喜美能



## 古平俳句会

浜風に遠くて近き祭り笛  
貝殻を渚に残し卯波去る  
渡辺 嘉之  
いささかの雨に目覚めし牡丹かな  
一粒の雨に若葉の色極む  
室谷 弘子  
耳老いし半信半疑靡かな  
従姉逝く画布に残せし鉄線花  
山 悦子  
病む姉に杖をつかせて衣更  
早二児の親になりたる鯉職  
仲谷 比呂子  
海よりの風を操る吹流し  
波の音日毎和らぎ夏に入る  
高橋 重子  
鯉職とこまで泳ぐ青い空  
青い空速さを競う鯉職  
山 哲



## 町長室から 雑感

またまた日本列島、異常気象が我が物顔でのし歩いている……関東以南の5月の気温が早くも真夏日を超え、わが北海道もその後を追い、まるで真似するように記録的高温が続いた。余り体験も無く、心も体も準備不足の北海道だけに、熱中症で搬送された患者は全国一だったという。

そんな矢先にまた関東が狙われ、今度は梅雨入りと同時に記録的豪雨で被害も甚大だ……多分、エルニーニョ現象が深く関わっているのか、大陸からの偏西風が日本列島上空で大きく蛇行しているのと、太平洋上の高気圧が居据わって雨雲の移動をブロックし、長雨をもたらしているせいだと言われているのだ。

北海道は、エルニーニョ現象の影響によって冷夏が予想されている。先日の猛暑が夏の終わりとこのジョークも流れた。猛暑はいらぬが適当な暑さが欲しい！

古平町長 本間 順司

ご寄付いただき誠にありがとうございます(敬称略)

◎現金

30,000円  
村上 豊 充(浜三)  
100,000円  
齊藤 明(沢江町)

### おたんじょうおめでとう

氏名 生年月日 保護者 町内  
渡邊 夢陽ちゃん 6・3 脩平さん 旭町  
渡部 一颯ちゃん 6・6 勝太さん 御崎町

### ご冥福をお祈りいたします

| 氏名      | 年齢  | 死去月日 | 町内  |
|---------|-----|------|-----|
| 藤澤 政國さん | 76歳 | 5・13 | 沢江町 |
| 渡邊 育子さん | 63歳 | 5・14 | 銀座  |
| 齊藤美江子さん | 73歳 | 5・15 | 沢江町 |
| 大川原貞吉さん | 80歳 | 5・18 | 本町  |
| 熊谷 慶一さん | 50歳 | 6・3  | 歌棄町 |
| 本間 文子さん | 73歳 | 6・3  | 入船町 |

### 町の人口と世帯数

|     | 人口     | 世帯数     | 前月比   |
|-----|--------|---------|-------|
| 人口  | 3,447人 | 1,857世帯 | (-15) |
| 男   | 1,623人 |         | (-5)  |
| 女   | 1,824人 |         | (-10) |
| 世帯数 |        |         | (-4)  |
| 外国人 | 23人    |         | (0)   |
| 男   | 2人     |         | (0)   |
| 女   | 21人    |         | (0)   |

(平成26年5月末日現在住民基本台帳人口)